



樹海

令和6年1月31日 第10号

富良野市立樹海学校(義務教育学校)

R4.4/1 開校 110年の歴史を引き継ぐ伝統の新設校

HPはマチコミからも閲覧可 <https://furano-city-jukai-school.edumap.jp>

新年のスタートに思う 校長 小嶋 高徳

令和6年辰年が始まりました。どうぞ今年も樹海学校をよろしく願います。始業式では元気に大きな声で校歌を歌う樹海っ子の姿を見て、歌声の響く学校はとて素晴らしいものだと感じます。3学期は最も短い学期ですが、重要なまとめの時期です。義務教育学校の特徴を生かし、スタッフ一同しっかりと一人一人を支援していきたいと思えます。

さて、元日は石川県能登半島地震・津波、そして救助に向う飛行機の事故が発生。年明けの始業式では亡くなられた方へ全校で黙祷を捧げました。昨年末の学校だよりでは、防災について自分の被災体験を元に触れましたが、この真冬の時期を思うと被災された方、救援する方のご苦勞が身に染みます。

2日の飛行機事故では海上保安庁職員の方の犠牲に心が痛みますが、一方旅客機では、死者を出さず大人数が避難でき、その避難時間の「奇跡の18分」は大きな希望となりました。小さな子供以外は乗客みな騒がず、乗客の落ち着きと「われ先に逃げる」ことのない「民度の高さ」が乗務員の冷静さにつながり、普段の訓練を踏まえて乗務員が適切に誘導できたのだらうと思えました。1/24には、休み時間に起きた地震と火災の複合災害時の避難訓練を実施、2分30秒での全児童生徒職員の雪中避難ができました。避難後は1年生から9年生が4グループに分かれて振り返りを行い、改めて普段からの心構えの重要性を感じたところです。

学校目標 世界に目を向けに…に関連して

【コラム・日本のエネルギー開発～ご家庭の話題に】

年明け富良野でも灯油・ガソリン等の高騰が続いていますね。ご存じの通り、日本は多くのエネルギーを海外からの輸入に頼る国。戦争などの国際情勢によっては不足することにも。エネルギー開発はどうなっているのでしょうか。

(1) 自然エネルギー

日本はオイルショックの時から世界に先駆けて研究していましたが、次のような欠点もわかってきました。太陽光は悪天候や夜間では発電できません。風力や海の波の力を使った発電は、風や波が弱いときは発電量が落ち、暴風時は破損防止のため停止が必要で、発電

できなくなります。地熱は熱交換器に温泉成分がこびりつき短期間で発電できなくなります。自然エネルギーは現在の技術では主たるエネルギーとはならず、補助的な役割になるようです。

(2) 日本にある化石燃料

①石炭資源：昔は主たる燃料でした。北海道と九州が主な産地でしたが、石油に押され炭鉱のほとんどが閉山しました。なお石炭を石油に変える液化技術はありますが、採算が取れません。また脱炭素が重要になっている今、石炭に頼るのは厳しいかもしれません。

②メタンハイドレート ③深海ガス田

これは最近の調査で発見されました。かなりの量があるようです。しかし②～③とも、製造コストが高額になってしまいます。大量に、現在のエネルギーに近い価格を実現する技術開発が必須となります。商業ベースに乗せること、つまりわたしたち庶民に手の届くものにするべく研究が進められています。

(3)再生エネルギー

①太陽光などで生成した水素を工場から排出される Co2 と混合し石油を作る技術実用に向けて研究中です。

②下水処理場の汚泥から石油を精製する技術研究も進められているそうです。コストは安いのですが、大規模に精製するのが難しいと言います。

(4)核融合 (原子力ではありません)

さらにエネルギー問題を一挙に解決できる夢の技術、核融合技術の研究もされています。これは原理的には太陽と同じエネルギーの作り出し方です。海に大量に存在する重水素を使うため、海に囲まれている日本では燃料の心配は無くなります。原子力発電とは違い、事故ではすぐに停止し、安全性が高く、数千年数万年単位で厳重保管が必要な高レベル放射性廃棄物が出る原発と比べ、保管が100年程度の廃棄物しかでないためかなりのメリットです。

現時点では、大規模実験室で開発しています。しかし、使うエネルギーが生み出すエネルギーを上回ってしまい、これでは意味がありません。それを解決しても、次は実用化のため採算が合わせる技術が肝要です。強力なレーザー発生器と超高熱を閉じ込める磁場閉じ込め技術、それを支える素材や制御システムなどのメーカーによる開発製造とコスト削減が必須です。日本も含め世界の国々で開発中ですが実用化は先になりそうです。

世界に目を向けたときに、国際情勢を鑑みると、これら新技術実現に向けた日本の進歩に期待ですね。

3道府県の3校が交流！総合「文化の違いを楽しむ」…発見の多い楽しい授業に

1/23 (火) 本校 56年6名と、大阪茨木市の忍頂寺小 56年12名・沖縄南大東島の南大東小5年10名が、遠隔交流を行いました。どの学校もプレゼンを使い、忍頂寺小は大阪弁の漫才で地域性を演じ、南大東小は三線演奏と島唄で伝統文化を披露、本校は寸劇で北海道を紹介。忍頂寺小近くにクマが出た時の写真、砂浜のない南大東島には岩をくりぬいた海水のプールがありエビ等もいるとの発表には、喚声が上がりました。またゲレンデを滑る本校のスキー授業の映像を見た他校の児童からは、「ええなあ」「やってみたい」と口々に羨望の声。本校の質問に対する南大東小の「今日は寒くて16度」に、気候の違いを実感できたようです。



3学期始業式～大きな歌声でスタート♪



2月の行事予定

1月16日(火)、3学期の始業式、子どもたちの元気な挨拶、そして大きな歌声で、3学期がスタートしました。まず初めに、冬休みの楽しい思い出と3学期頑張ることを5名の児童生徒が発表しました。冬休みの思い出は「クリスマスでのケーキがおいしかったことやプレゼントについて」「家族での旅行や祖父母・親戚の家に行ったこと」などを楽しそうに話していました。そして、3学期頑張ることは、「英語を頑張る」「漢検にチャレンジする」「次年度のために、苦手教科の克服に努める」など、学習面での努力目標を話していました。進級・進学に向けての課題をしっかりと把握し、新年度に向けて努力目標を決めていることに感心しました。



続いて校長先生の呼びかけで、正月の能登半島地震と飛行機事故で亡くなられた方へご冥福を祈り、全員で黙祷を捧げました。校長先生からは、最後に大谷選手寄贈グローブとメッセージのお披露目も！

1～9年生スキー学習 白銀のゲレンデで

1月19日(金)・30日(火)の2回の日程でスキー学習を実施しました。天候にも恵まれ、大いにスキーを楽しむことができました。今年度もインストラクターやサポートボランティア(保護者)の皆様の丁寧なご指導のもと、子供たちの滑りも上達しました。指導していただいた皆様、ありがとうございました。



新春恒例、書き初め(3～9年)

今年も3～9年生で「書き初め」を行い、今年1年が良い年になるようお願いを込めて書き上げました。作品については、富良野市の「児童生徒書き初め・版画展」に各学年から1点選出します。また、校内に掲示していますので、来校頂きぜひご覧ください。「児童生徒書き初め・版画展」
…富良野合同庁舎内 1/24(水)～2/1(木) 15:00まで



西脇市の交流作品展へ出品されます

富良野市の友好都市、兵庫県西脇市へ樹海っ子の作品が出展されることに！
☆3年 藤浪 えみ(毛筆の部) ☆6年 井上 碧(絵画の部)
☆7年 相馬 莉瑚(デザイン部) ☆9年 井上 心(絵画の部)
☆9年 相馬 琉泉(毛筆の部)

冬季避難訓練～真冬の地震・火災の複合災害から生き延びるために！

1月24日(水)、避難訓練を実施しました。今回は、地震火災の複合災害に備えるとともに、冬季における積雪時の避難の仕方について確認しました。石川県の災害があったばかりですので、避難は皆真剣そのもの。その後、グループワークを実施、今回の避難訓練から「自分たちの行動を振り返り」、避難時の適切な行動について考えました。

PTA学校レク～ヤクルト出前講座「おなか元気教室」+クッキング

12月22日(金)、PTA主催の親子レクを開催しました。まず初めに、親子プラス先生方で「ヤクルトムース」をつくりました。ヤクルトを使用したムースで、みんな楽しくクッキングしました。そして、ムースを冷やしている間、「おなか元気教室」が開催され、おなかの健康について学習しました。講師の方の、大変わかりやすく、楽しい講座は、子どもたちも元気よく参加し、「早寝、早起き、朝ごはん、朝うんち」の正しい生活習慣について学ぶことができました。そして、講座終了後、「ヤクルトムース」をみんなで楽しくいただきました。

PTA役員の皆様のご準備、保護者の皆様のご参加に、感謝申し上げます。



北進地区女性部の皆様から雑巾をいただきました！今年も、心のこもったお手縫いの雑巾を寄贈いただき、誠にありがとうございます。いつまでも、きれいな校舎を保つため、児童生徒・教職員一同、清掃を頑張ります。

1	木	朝会
2	金	学カテスト(7・8年)
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	職員会議⑭
8	木	
9	金	漢字検定(前期課程)
10	土	
11	日	建国記念日
12	月	振替休日
13	火	公立高校推薦入学面接
14	水	校内研修⑨
15	木	学年末テスト(7・8年) 常任委員会⑫
16	金	参観日④
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	樹会役員選挙
21	水	職員会議⑮
22	木	音楽鑑賞授業(5年)
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	第1回修学旅行事前交流会(8年)
28	水	
29	木	

本校ホームページのQRコード